

玉原地区福祉活動計画

令和5年～令和7年



玉原小学校での食育事業（令和5年7月 山陽新聞掲載）

玉原地区社会福祉協議会
玉野市社会福祉協議会

1 玉原地区の地域特性

(1) 地域の概要

面積	3.79km ²	
人口	4,154人	
世帯数 (1世帯あたりの人数)	2,195世帯 1.89(人)	
高齢者数※65才以上 (75才以上の人口)	1,294人 804人	
年少人口※0～14才	231人	
町内会・自治会数	54ヶ所	
概要		本地域は本市の南部に位置し、丘陵地を切り拓いて造成された住宅地であり、坂道に住宅街が形成されています。 地域内には丘陵地に企業団地が建設され工業地があります。また公園が充実しており、自然や水辺の景観を活かした玉原親水公園は市民の憩いの場として、また、玉野市民総合運動公園は市民のレクリエーション・スポーツの拠点として活用されています。 地域課題として、歯科以外に病院はなく、商業・サービス施設も十分な状況ではないことから、高齢者が暮らすには不便な面があります。誰もが快適に安心して暮らせるために公共交通の利便性の向上が望まれます。

(2) 地域の主要な施設

高齢者 関連	ショートステイ	2ヶ所	その他	小学校	1ヶ所
	グループホーム	2ヶ所		消防署	1ヶ所
	特別養護老人ホーム	2ヶ所		駐在所	1ヶ所
	ホームヘルプ	2ヶ所			
障がい者 関連	ホームヘルプ	1ヶ所			
児童 関連	認定こども園	1ヶ所			
医療 機関	歯科	2ヶ所			

(3) 地域を支える主な団体

- 玉原地区コミュニティ協議会
- ニュータウン協議会
- レイク町内会
- 福寿会(玉原地区老人会)
- ニュータウンクラブ(ニュータウン老人会)
- 玉原地区民生児童委員会
- 玉原地区栄養改善委員会

2 玉原地区の課題と福祉活動計画

(1) 地域の目指す理念(スローガン)

『 “つどい”でおこそう 地域の活力 』

誰もが自分の住む地域で自分らしく生き生きと生活したいと願っております。

そんな願いを実現するため、玉原の3つのコミュニティが協力して課題を解決するために出来た組織が玉原地区社会福祉協議会です。一人一人の困りごとを地域全体の困りごととして捉え、地域みんなで考え地域みんなで解決していく事を目指しています。

(2) 地域の課題と解決に向けた取り組み

課題	取り組み
【高齢者の生活】 2025年度に団塊の世代が後期高齢者の仲間入りをするような高齢化社会を迎えるにあたり、住み慣れた地域での生活が不安視されている。そのような中、みんなで支え合える優しい町づくりを目指した福祉活動を行うことが必要と考える。	① コミュニティカフェ「つどい」の開設・運営 ② 地区ボランティアセンターの設立・運営 ③ 健康相談部の設立・運営 ④ チームオレンジの立ち上げ
【子どもの食育】 次世代を担う子どもたちが一部に朝食を食べていないという現状がある。学校と地域住民が連携し、食の大切さを伝えながら、みんなで子どもたちのすこやかな成長を支える必要がある。	⑤ 小学校での食育事業
【担い手不足】 玉原地区社協を立ち上げて5年が経過しているが、地域の人々への認識及び浸透が充分でないことがあげられる。活動を継続していく上で、より地域住民にこの活動を周知し、次世代に繋げる必要がある。	⑥ 「つどいまつり」の開催

(3) 取り組みの年次計画

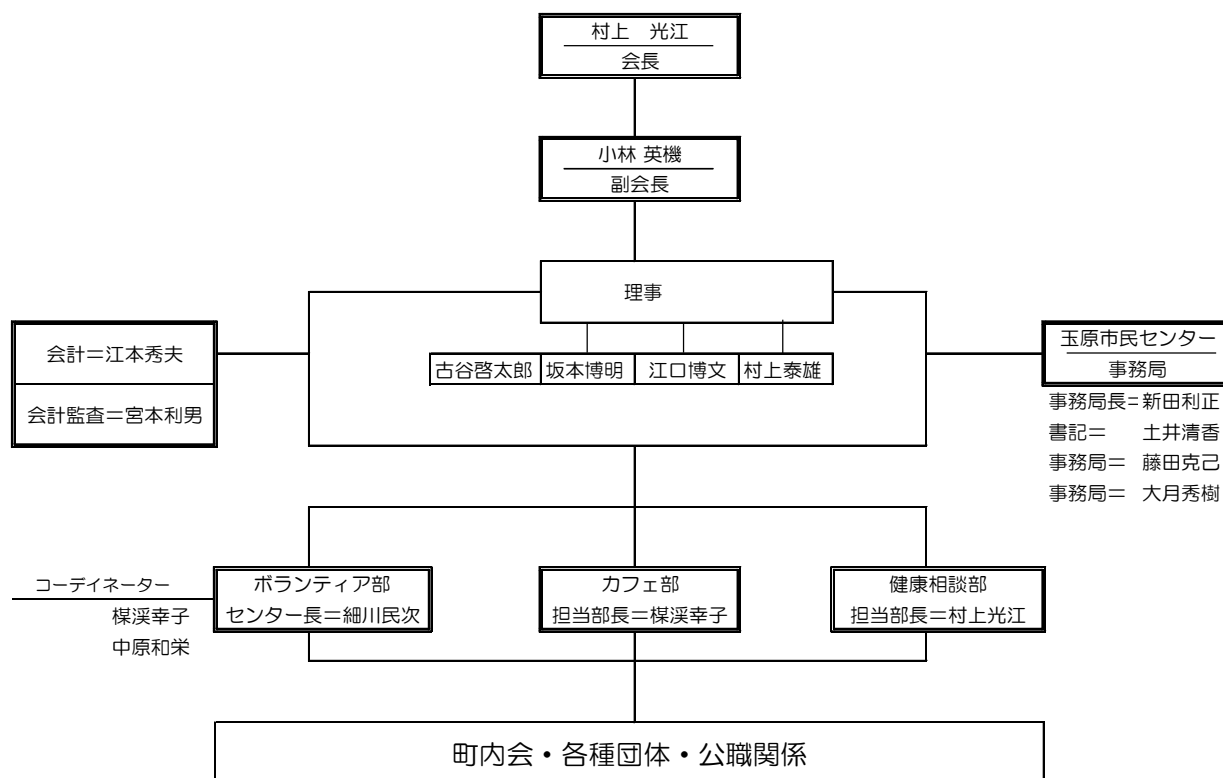
活動の内容	年次計画（年度）			連携する団体
	R5	R6	R7	
① コミュニティカフェ「つどい」の開設・運営				
誰もが気軽に集える場所を設けることで住民間のつながりを生み出します。また、コーヒーやランチの提供を行い、自然なコミュニケーションの中でそれぞれが抱える困りごとを発見し、課題解決に繋げていくことも期待できます。				
② 地区ボランティアセンターの設立・運営				
日常生活のちょっとした困りごとを住民同士で助け合うことを目的とし、ボランティアセンター「つどい」の設立、運営を行います。				地区老人会
③ 健康相談部の設立・運営				
住民の健康促進を目的とし、健康・薬剤・栄養改善に関する相談を受け付けます。				
④ チームオレンジの立ち上げ				
認知症サポーターの講座を受講し、認知症への理解を深め、みんなで支え合える優しい町づくりを目指します。				地域包括支援センター
⑤ 小学校での食育事業				
4～6年生を対象に各学年年3回（学期毎に1回）の食育授業を行います。子どもに食の大切さを伝えるとともに、異世代交流を図りながら住民同士の絆を深めます。				玉原小学校 民生児童委員会 栄養改善委員会
⑥ 「つどいまつり」の開催				
PR イベントとして「つどいまつり」を開催します。子供から高齢者まで幅広い世代が集えるような楽しい内容にし、地域住民に「つどい」をより身近に感じていただけるような催しにします。				地区コミュニティ団体 地区老人会 民生児童委員会 玉中学校

(4) 計画の推進

本計画を推進するにあたり、玉原地区社会福祉協議会が中心となり、地区内で活動する各種団体及び市社会福祉協議会、その他関係機関と連携を図るとともに、地域住民の理解・協力を得ながら計画を推進します。

玉原地区社会福祉協議会 組織図

(令和5年4月1日現在)



3 玉原地区社会福祉協議会役員名簿

	団 体 名	氏 名
1	玉野市市議会議員	村上 光江
2	玉原地区コミュニティ協議会	小林 英機
3	住民有志	新田 利正
4	玉原地区民生委員児童委員会	江本 秀夫
5	福寿会（玉原地区老人会）	宮本 利男
6	福寿会（玉原地区老人会）	細川 民次
7	玉原地区民生委員児童委員会	煤溪 幸子
8	玉原地区民生委員児童委員会	中原 和栄
9	玉原地区民生委員児童委員会	土井 清香
10	玉原市民センター	藤田 克己
11	玉原市民センター	大月 秀樹
12	玉原ニュータウン協議会	坂本 博明
13	玉原レイク町内会	江口 博文
14	玉原ニュータウンクラブ	村上 泰雄
15	住民有志	古谷 啓太郎

4 策定経過

令和 5 年度

月 日	項 目	内 容
8月 24日	令和5年度第2回理事会 福祉活動計画作成の承認	1. 市社会福祉協議会からの説明 2. 地区福祉活動計画の内容（素案）を共有 3. 策定担当及びスケジュールの確認
11月30日	令和5年度第3回理事会 福祉活動計画の検討承認	1. 地区福祉活動計画（案）の検討 2. 地区福祉活動計画の承認